※令和４年度以降入学生用

学校番号	１１０

令和８年度　芸能文化科

教科	芸能文化	科目	舞台演習 （身体表現）	単位数	２単位のうちの１単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材プリント						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

身体操作法・演劇・コンテンポラリーダンス・パントマイムなどの基本を実習形式で学び、上位学年で学ぶ様々な芸能表現につながるような内容になっています。

２　学習の到達目標

（１）身体表現の多様性について理解するとともに、その技能を身に付けることをめざします。
（２）表現手段としての身体の特徴を理解し、基本的な表現力を身につけることをめざします。
（３）健康や安全に留意し、協働の経験を通して、他者を認め互いに協力する態度を育成することをめざします。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	身体表現の合理的，計画的な実践を通して，身体表現の楽しさや喜びを深く味わい，身体を使った表現を豊かに継続することができるようにするため，身体表現の多様性や体力の必要性について理解するとともに，それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって身体表現を豊かに継続するための課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に身体で表現して伝える力を養おうとしている。	身体表現における協働の経験を通して，互いに協力する，一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに，健康・安全を確保して，生涯にわたって継続して身体表現に親しむ態度を養おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	演劇	発声の基礎 話し方による感情表現 演技	a:演劇の基礎知識や体の動かし方について理解する。 b:演劇の目的や意図に基づいた表現について構想し工夫している。 c:演劇のよさを感受し、幅広い演劇の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	演劇実技 発声 授業観察	グループワーク 授業観察	演劇実技 授業観察
	コンテンポラリーダンス	ダンスの基礎 ダンスによる表現について グループによる作品の表現	a:ダンスの基礎知識や体の動かし方について理解する。 b:ダンスの目的や意図に基づいた表現について構想し工夫している。 c:ダンスのよさを感受し、幅広いダンスの学習活動に主体的に取り組もうとしている。	ダンス実技 授業観察	グループワーク 授業観察	ダンス実技 授業観察
後期	パントマイム	パントマイムの 基礎 表現法の練習 グループによる作品の表現	a:パントマイムの基礎知識や体の動かし方について理解する。 b:パントマイムの目的や意図に基づいた表現について構想し工夫している。 c:パントマイムのよさを感受し、幅広いパントマイムの学習活動に主体的に取り組もうとしている。	パントマイム実技 授業観察	グループワーク 授業観察	パントマイム実技 授業観察
	身体操作法	身体の仕組みについて 身体運動の特徴について 身体の操作について	a:身体操作法の基礎知識や体の動かし方について理解する。 b:身体操作法の目的や意図に基づいた表現について構想し工夫している。 c:身体操作法のよさを感受し、幅広い身体操作法の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	身体操作法実技 授業観察	グループワーク 授業観察	身体操作法実技 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度